



スクールリポート

渥美農業高等学校
☎22-0406

学校生活の
一コマを
紹介



スマート温室ができました！ 「おいしいイチゴづくり」

渥美農業高等学校

今年3月、本校は愛知県教育委員会の事業「あつみ次世代農業創出プロジェクト」の指定を受け、スマート温室を新設しました。

スマート温室について

スマート温室とは、栽培環境を複合的に制御できる先端技術を搭載した温室のことで、地域の農業技術の発展に寄与する農業後継者の育成を目的に建設しました。

本校のスマート温室では、イチゴ栽培に最適な環境をICT機器やIoT機器を使ってコンピューターで制御することができます。気温・湿度・日射量など日々変化する多くの環境条件を複合的に自動管理でき、中でも一番の注目技術は、水の管理・循環です。いつ、どれくらいの量を与えるのか、晴れの日や曇りの日にはどれくらい与えればよいかも管理できます。

また、イチゴは水に細菌が多く含まれていると病気にかかりやすくなったり、収穫した後に傷みやすくなったりするため、水を循環させて殺菌して栽培をします。この水の循環だけでなく、石油燃料を使用する機器は一切設置していないので、低炭素で環境に配慮したエコロジカルな栽培をすることができます。

温室での取り組み

生徒はおいしいイチゴをたくさん作ることを目標に、インターネットで繋がっているパソコンやタブレットを使って毎日イチゴの管理をしています。



●スマート温室での作業風景



●スマート温室の外観



●教室棟の様子

スマート温室と言うと、便利でハイテクそうに聞こえますが、技術が進歩してもまだまだ人の手を入れなければならない部分があることを、生徒たちはこの温室で学んでいます。

今後も本校は、地域に根ざした学校として、田原市の農業・産業の発展に寄与していきます。